

「お客さま本位の業務運営に係る方針」に 基づく取組状況について

2024 年度(2024 年 4 月 1 日～2025 年 3 月 31 日)

2024.6 月に策定・公表いたしました「お客さま本位の業務運営に係る方針」に基づく 2024 年度
(2024 年 4 月 1 日～2025 年度 3 月 31 日)の取組状況を公表いたします。

2025 年 7 月
ジェイアイビー株式会社

ジェイアイビー株式会社は、お客さま本位の業務運営を行なう上で、その成果を定期的に公表して
おります。

1.<お客さま本位の業務運営>

当社は経営理念等に基づき、お客さま本位の業務運営に関する方針を公表致します。

2. <お客さまの声を活かした業務運営>原則 2

「お客さまの声」 77 件

- ・積極的に収集し社内で共有することで業務運営と業務品質の改善および向上に活かしています。
- ・不満足の声に関しては、経営会議時にしっかりと分析した上で社内研修で共有し再発防止に繋げております。

「お客さまの声 例 1(苦情)」

証券が届かない。⇒お客さまからの追加の告知のため、保険会社で査定が長引いていた。その後まもなく到着しご納得いただいた。

「お客さまの声 例 2(お褒め)」

損保継続手続時のアフターフォローで骨折治療があったことを知り、保険金請求の手続きをした。⇒保険金請求できると思っていたので嬉しかったです。

3.<利益相反の適切な管理>原則 3

- ・お客さまの利益を第一に考え、募集人に研修を定期的に行い、お客さまの不利益になるような提案や不当な乗換を提案しておりません。
- ・各募集人が販売方針に則って商品を提案し、代理店手数料の多少によって提案をすることはしていません。

4. <お客さまへの分かりやすい情報提供>原則 5

- ・保険金支払いの有無について、パンフレット等を用いて説明しております。
- ・公的保険について金融庁・生命保険協会のパンフレットを用いて分かりやすく説明しております。
- ・ロードサービス使用の可否について、分かりやすく説明しております。
- ・重要事項説明書をお渡しする際、お伝えしないといけないことを明確にお伝えしております。
- ・高齢者の方には「ご親族の同席」もしくは「複数回の訪問」にてご説明しております。

5.<お客さまにふさわしいサービスの提供>原則 6

- ・営業担当者のみならず事務担当者も含め、保険会社の研修に参加ならびに、自社での研修にて商品知識の習得に努めています。
- ・研修テーマ・・・「商品改定について」「情報提供義務について」等々

保険会社研修 58 回

自社研修 33 回

- ・長期商品を販売した場合、損保の満期時期に合わせフォローをしております。
- ・保険金・給付金事故の際、連絡先不明で不安感を与えないよう営業社員携帯、代理店、保険会社の 3 箇所の電話番号をお伝えしております。

6. <社員の意識向上の仕組み作り>原則 7

- ・最低 1 カ月に 1 回は社内で研修を行いコンプライアンスの意識向上、商品知識の向上に努めております。
- ・FD方針の周知徹底のため繰り返し研修を行っております。

社内コンプライアンス研修 18 回

保険会社コンプライアンス研修 25 回

保険会社主催研修参加

金融庁の顧客本位の業務運営に関する原則は、金融庁のホームページをご確認ください。

(注) 原則 4、5 (注 2)、6 (注 2) (注 3)、「補充原則 1」、「補充原則 2 及び (注 1～注 2)」、「補充原則 3 及び (注 1～注 3)」、「補充原則 4 及び (注 1～注 3)」、「補充原則 5 及び (注 1～注 2)」につきましては当社の取引形態上、対象外になります。